

全国的な政治経済社会状況は

暑中お見舞い 申し上げます

コロナ禍の梅雨期という暑い中での参議院選挙になりました。社会全体が不安定で、ウクライナでの戦争状態は続いています。人の命の大事を改めて考える必要がります。今回の参議院議員選挙結果はどうであって、人々の暮らしは継続しています。引き続き市民生活の安心・安全にむけて取り組んでいきたいと思っています。梅雨から初夏へと自然災害が起こりやすい時期でもあり、一人ひとりが健康管理に注意しながら頑張ってください。

市長の6月議会総体説明より

6月に入りコロナの新規感染者は減少しつつあり、4回目の接種に取り組み。梅雨に入り出水期になるが、排水場の整備や河川改修・雨水貯留施設、ポンプ場の整備も着実に進んでいる。

市内中心部に活力を取り戻すため、官民連携で駅前のにぎわい再生などに取り組み、中心部に活力が戻り始めてきた。

子ども未来館については基本計画検討委員会を立ち上げ、導入する機能や施設の規模、整備方針・運営方法の基本計画策定に向け議論を始める。



補正予算では、新型コロナウイルス対策、ウクライナ避難民の支援、福山高等学校寄宿舎整備などを計上している。原油価格や諸物価の高騰は、市民生活に大きな影響を与えているので、国の緊急対策も踏まえ、生活者や事業者への支援策について検討している。

副議長を終えて

一年間の副議長を経験し、これまで経験できなかった多くのことを知ることができました。議会だよりの改革、議会での女性参画の取り組みなど新たな課題を提案し取り組みできました。今後も、それらの課題を実現していくために、引き続き取り組んでいきたいと思っています。

一般質問から

私としては、昨年副議長だったため、一年のヶ月ぶりの一般質問になりました。今回から会派議員が一名減少したため、発言時間も20分削減されました。今回、市民連合の質問時間は30分になり、私の質問時間は

同志法木さんの死を悼んで

私たちの仲間であり、先輩議員の法木昭一さんが、5月24日激的な闘病の甲斐無く逝去されました。私が市議会議員になって18年間、さまざまなことを教えていただきました。また、いろいろな場面で支援していただきました。感謝しかありません。今後の私の議員活動を見守っていただけたらと思いますので、精一杯活動していきます。法木さん本当にありがとうございました。安らかに眠ってください。 合掌

65分でした。

今回は、福祉行政では私の支援者からいただいた質問を取り上げました。また、教育行政では子どもたちのよりよい教育を求めて質問に立ちました。まず、障がい者の社会参加の促進を目的として制度化されている、移動支援事業の拡充を求めました。国の基準で移動支援の条件はあるものの、自治体によっては既に通勤・通学の利用についても拡充されています。現在、必要とされている実態を提起し、今後の制度拡充を強く要望しました。

また、発達障がいを持つ子どもを育てた経験のある保護者を中心に、子育てや発達障がいに関する相談を受ける。ペアレントメンター事業を早期に取り組みすることを求めました。市としては、県と連携し身近な場での支援が広がるよう取り組みとの答弁を引き出すことができました。

教育の問題では、教職員の早期退職、病気休職の実態や課題、コロナ禍での子どもたちの保障について質問しました。

5期目後半の委員会所属決まる

常任委員会は総務委員会、特別委員会は公共施設再構築検討委員会に所属になりました。また、福山地区消防組合議会、国民健康保険運営協議会委員は継続。新しく動物園・子どもの審議会委員に任命されました。

予算特別委員会から

今回の補正予算で提案されている、ウクライナからの避難民支援について質問しました。ロシアの侵攻により、隣国に避難する市民のうち、日本に知人等がいる場合、避難されてきた人が、6月23日現在、4家族で7人の人が福山市内に身を寄せています。生活・文化・宗教等々異なる福山での生活は大変なことと思います。今後の予測が難しい中、避難者のニーズに合った支援に取り組むことを要望しました。言葉の問題一つとっても医療的ケア・精神的ケアにも十分配慮するよう求めました。

本会議での質問が ライブで見られます



今回の一般質問には、後援会のみならず傍聴席に駆けつけくださいました。質問者席の正面が傍聴席ですから、来られた人がよくわかり勇気をもらって質問にのぞきました。是非とも議会に傍聴しに来てください。またインターネットでの生配信も行われており、パソコン・携帯でみることもできます。質問後も録画中継が見られますので、是非ご覧になって感想などお聞かせください。連絡いただければ幸いです。

感動的な本に出会えました



すばらしい本(児童書)と出会えました。「バラ公園のみみつ」ももちろん福山のバラ公園のお話です。17年前の福山空襲を題材にしています。小学校低学年から大人の方にも読んで欲しいです。